



はじめに

現在、上関町は少子高齢化が進展しており、今後、さらに人口減少や高齢化率の上昇が見込まれます。また、高齢化の進行に伴い、生活習慣病やがんなどによる要医療者や、認知症・寝たきり等の要介護者の増加がさらに深刻な問題となることも予測されます。それだけに、乳幼児期から高齢期まであらゆる世代の町民一人ひとりが適切な生活習慣を身につける健康づくりの重要性を感じております。

上関町では、平成24年3月に「健康かみのせき21」計画を策定し、家庭・地域・関係組織や団体・行政が連携し、食育や健康づくりの取り組みを推進してきました。

この度策定した「第2次健康かみのせき21」では、第1次計画の最終評価をふまえ、10年後のあるべき姿である「元気でいきいき暮らせる、生涯現役の町」を目指し、健康増進計画・食育推進計画・自殺対策計画を3本柱とし、これらの計画を総合的かつ計画的に推進していきます。

健康づくりを進めていくには、町民の皆様一人ひとりが主役となって「自分の健康は、自分で作る」意識を持っていただくとともに、地域・関係機関及び行政等が協働し、町ぐるみで取り組むことが重要となります。今後も皆様の一層のご理解を賜り、健康づくりの推進をお願い申し上げます。

令和3年3月

上関町長

柏原 重海